

「支え合う地域づくりのために」

# つながる



# 広がる

## #17

「六道山区から」

「ふれあい・支え合いで  
安心安全な地域づくりを」



↑防災訓練の様子

近年、各地で多発する大規模な自然災害。

いざという時、どのように行動すればいいのか不安に感じている方も多いのではないのでしょうか。

そんな不安を少しでも解消しようと、六道山区では、災害時に隣近所で支え合う仕組みづくりをしています。

俗に言う「向こう三軒・両隣・裏隣」は、一昔前は、地域で生活するうえで最も小さな生活集団とされていましたが、近頃では隣近所の住民同士が顔を合わせる事が少なくなり、近所づきあいの希薄化は、防犯や防災を考える上でも課題とされています。

そんな中、いくつかの区・自治会で取り組まれているのが、奈良県警察が推奨する「声かけ運動」です。この運動は、地域の絆を深めることによって、空き巣などによる犯罪被害を防ごうというのですが、六

道山区では、地域内を16の小さなグループに分け、災害時にそれぞれの集合場所で安否確認を行い、グループごとに避難場所に移動するという取り組みに活用されています。

地域内に暮らす高齢者からは「家に一人でいる時に災害が起きたら、どうしていいかわからずに慌てると思うけど、顔を知ってる近所さんと一緒に行動できれば安心です」との声が聞かれます。

区長の吉川英敏さんは「いざという時に助け合えるのは、普段の交流があったとのこと。住民同士の“ふれあい”や“支え合い”を大切にして、安全安心な住みよい地域にしていきたい」と話します。

災害の時こそ、支え合いが必要です。いつ起こるか分からない災害に備え、皆さんも隣近所の方とお話することから始めてみませんか。

## Let's Join!! #みんなの国勢調査

インターネット回答または紙の調査票でご回答いただけます。

**回答期限** 全16問 **回答義務** 調査の対象

**10/7** 水

回答時間 約10min

調査の対象 暮らしの全世代



かんたん便利なインターネット回答

かんたん

安心・安全

エコ&効率

## 国勢調査の回答はお済みですか？

まだお済みでない方は、お手元の調査書類をご確認の上

**10月7日までに** 回答をお願いします。

